



主催：京都大学大学院地球環境学堂
 共催：京都大学グローバルCOEプログラム
 「アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点
 森里海連環学教育ユニット」

「第13回 京都大学地球環境フォーラム」

リスクとつきあう

自然災害、放射能、食の安全性、生態系破壊、交通事故等色々なリスクとともに日々生活している。様々なリスクとどう付き合えばよいのか、最新のリスク科学はどのように考えているのか、具体的な例を交えて議論します。

プログラム

13:00 受付開始

開会の挨拶

◆ 13:30～13:40

講演

- ◆ 13:40～14:10 環境問題の健康影響を測定する指標としてのリスク
山崎 新(大学院医学研究科)
- ◆ 14:10～14:40 飲み水の安全と安心
越後信哉(大学院地球環境学堂准教授)
- ◆ 14:40～14:50 休憩
- ◆ 14:50～15:20 生態系リスクの観点から琵琶湖の自然再生事業を考える
田中周平 (大学院地球環境学堂准教授)
- ◆ 15:20～15:50 リスク・コミュニケーション
吉川肇子(慶応大学商学部教授)

総合討論

◆ 15:50～16:20

閉会の挨拶

◆ 16:20～16:30

(注)講演者、講演内容などは事前の予告なく変更することがございます。

2012年7月14日(土) 13:30～16:30

会場：京都大学時計台記念館 国際交流ホール III

参加無料、先着100名まで(残席がある場合は、当日参加受付可能)

参加希望者は「第13回地球環境フォーラム申込」と明記の上、ご氏名、ご所属(差し支えなければ)を事前に、メールまたはファックスでお送り下さい。

<京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂>

E-mail: forumsanka@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp Fax: 075-753-9187

